

DATA PROCESSING APPARATUS AND METHOD

Publication number: JP9188007

Publication date: 1997-07-22

Inventor: YAMAMOTO TAKESHI

Applicant: CANON KK

Classification:

- international: **B41J5/30; G06F3/12; B41J5/30; G06F3/12; (IPC1-7):**
B41J5/30; G06F3/12

- european:

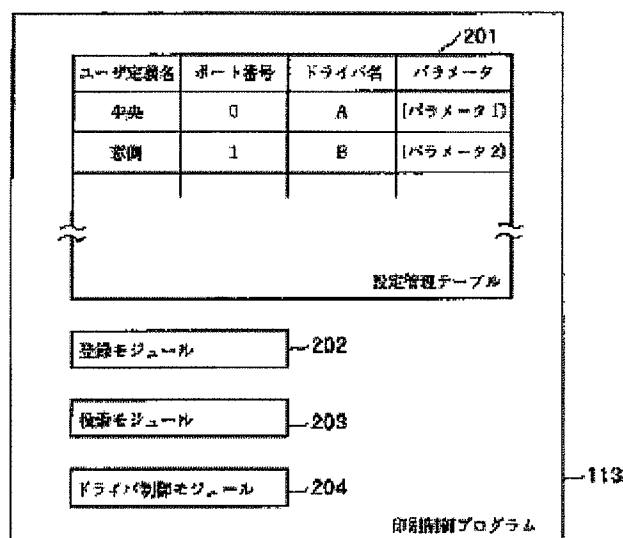
Application number: JP19960001959 19960110

Priority number(s): JP19960001959 19960110

Report a data error here

Abstract of JP9188007

PROBLEM TO BE SOLVED: To enhance operability by simply performing the setting work related to printing. **SOLUTION:** A user defining name is respectively applied to setting containing parameters related to an output destination (port number), a printer driver name and printing to be registered in a setting control table and, at a time of printing, set content is retrieved by the user defining name (e.g. 'central', 'window side') and the output destination, the printing driver and the parameter are set on the basis of the retrieved content to eliminate the necessity performing setting one by one at each time of printing and operability is enhanced.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-188007

(43)公開日 平成9年(1997)7月22日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J 5/30			B 4 1 J 5/30	Z
G 0 6 F 3/12			G 0 6 F 3/12	F

審査請求 未請求 請求項の数32 O L (全 12 頁)

(21)出願番号 特願平8-1959

(22)出願日 平成8年(1996)1月10日

(71)出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 山本 剛

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
ノン株式会社内

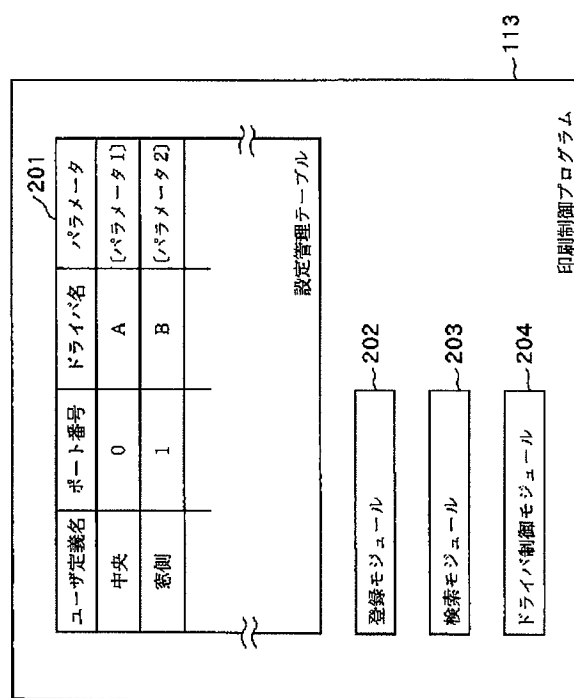
(74)代理人 弁理士 大塚 康德 (外1名)

(54)【発明の名称】 情報処理装置及びその方法

(57)【要約】

【課題】印刷に関する設定作業を簡便に行ない得るようにし、操作性を向上する。

【解決手段】出力先(ポート番号)、プリンタドライバ名、印刷に関するパラメータを含む設定の夫々に対してユーザ定義名を与えて設定管理テーブル201に登録しておき、印刷に際しては、ユーザ定義名(例えば、「中央」、「窓側」)によって、その設定内容を検索し、検索した内容に基づいて出力先、プリンタドライバ、パラメータを設定することにより、印刷の都度、設定を逐一行う必要がなくなり、操作性が向上する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 印刷データを生成してプリンタに供給する情報処理装置であって、

印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理手段と、

複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理手段に登録する登録手段と、

指定された前記識別名に基づいて前記設定管理手段より対応する前記設定情報を検索する検索手段と、

検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力する生成・出力手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 前記設定情報は、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】 前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータを含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】 前記生成・出力手段は、複数のプリンタドライバを有し、前記設定情報は、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項5】 前記生成・出力手段は、複数のプリンタドライバを有し、前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータと、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報と、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報とを含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項6】 前記登録手段は、前記識別名をユーザによる指定に基づいて定義する定義手段を有することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項7】 前記検索手段は、ユーザによる指定に基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項1または請求項6に記載の情報処理装置。

【請求項8】 前記登録手段は、前記識別名をユーザによって指定される指定名称と、アプリケーション名との組合せにより定義する定義手段を有し、前記検索手段は、ユーザによって指定される前記指定名称と、使用中のアプリケーション名との組合せに基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項9】 印刷データを生成してプリンタに供給するプログラムコードを収めたコンピュータ可読メモリであって、

印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理テーブルと、

複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理テーブルに登録する登録工程のコードと、

指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索する検索工程のコードと、

検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力する生成・出力工程のコードと、

を備えることを特徴とするコンピュータ可読メモリ。

【請求項10】 前記設定情報は、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報を含むことを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項11】 前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータを含むことを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項12】 前記生成・出力工程は、互いに独立した複数のプリンタドライバに関する工程を含み、前記設定情報は、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報を含むことを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項13】 前記生成・出力工程は、互いに独立した複数のプリンタドライバに関する工程を含み、前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータと、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報と、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報とを含むことを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項14】 前記登録工程は、前記識別名をユーザによる指定に基づいて定義する定義工程を含むことを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項15】 前記検索工程は、ユーザによる指定に基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項9または請求項14に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項16】 前記登録工程は、前記識別名をユーザによって指定される指定名称と、アプリケーション名との組合せにより定義する定義工程を含み、前記検索工程は、ユーザによって指定される前記指定名称と、使用中のアプリケーション名との組合せに基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項9に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項17】 印刷データを生成してプリンタに供給する情報処理方法であって、

印刷に関する複数の設定情報に対して夫々識別名を与えて設定管理テーブルに登録しておき、印刷データの生成・出力に際して、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索し、検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力することを特徴とする情報処理方法。

【請求項18】 前記設定情報は、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報を含むことを特徴と

する請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項19】 前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータを含むことを特徴とする請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項20】 前記設定情報は、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報を含むことを特徴とする請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項21】 前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータと、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報と、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報とを含むことを特徴とする請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項22】 前記設定情報の登録は、ユーザによって指定された前記識別名で行うことを特徴とする請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項23】 前記設定情報の検索は、ユーザによって指定された前記設定情報で行うことを特徴とする請求項17または請求項22に記載の情報処理方法。

【請求項24】 前記設定情報の登録は、前記識別名をユーザによって指定される指定名称と、アプリケーション名との組合せで行ない、前記設定情報の検索は、ユーザによって指定される前記指定名称と、使用中のアプリケーション名との組合せで行うことを特徴とする請求項17に記載の情報処理方法。

【請求項25】 印刷データを生成してプリンタに供給するプリンタドライバを制御するプログラムコードを収めたコンピュータ可読メモリであって、印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理テーブルと、複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理テーブルに登録する登録工程のコードと、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索する検索工程のコードと、検索した前記設定情報に基づいて前記プリンタドライバを制御する制御工程のコードと、を備えることを特徴とするコンピュータ可読メモリ。

【請求項26】 前記設定情報は、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報を含むことを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項27】 前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータを含むことを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項28】 前記設定情報は、複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報を含むことを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項29】 前記設定情報は、印刷データを生成す

るフォーマットを定めるパラメータと、複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報と、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報とを含むことを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項30】 前記登録工程は、前記識別名をユーザによる指定に基づいて定義する定義工程を含むことを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項31】 前記検索工程は、ユーザによる指定に基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項25または請求項30に記載のコンピュータ可読メモリ。

【請求項32】 前記登録工程は、前記識別名をユーザによって指定される指定名称と、アプリケーション名との組合せにより定義する定義工程を含み、前記検索工程は、ユーザによって指定される前記指定名称と、使用中のアプリケーション名との組合せに基づいて前記設定情報を検索することを特徴とする請求項25に記載のコンピュータ可読メモリ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、情報処理装置及びその方法に係り、特に印刷データを生成してプリンタに供給する情報処理装置及びその方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、情報処理装置においてアプリケーション・プログラム（以下、単にアプリケーションともいう）に基づいて作成した画像データを印刷装置に出力する場合、以下のような手順で行っていた。まず、ユーザは、アプリケーション上でメニューやアイコン等により印刷に関する設定モードを選択する。この選択に伴って情報処理装置は、ユーザに対して出力先のプリンタ名（機種名）とその接続ポートを表示する。次いで、この表示の中から、ユーザは、キーボードやマウス等の入力装置を用いて出力先を選択し、これにより作成した画像データを印刷データに変換するプリンタドライバと印刷データを出力する出力ポートとをアプリケーションに指示する。

【0003】ユーザは、入力装置を介してプリンタドライバの設定（例えば、解像度、色処理の設定）を適宜変更し、メニューやアイコン等を介して印刷の実行を指示することにより、所望の出力画像を得ることができる。アプリケーションは、文書や図形等を含む画像データを選択されたプリンタドライバへ送り、プリンタドライバは、この画像データを解釈して選択された印刷装置に適合した印刷データを生成し、その印刷装置が接続されている出力ポートへ転送することによって画像を出力していた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来例においては、アプリケーションを利用して作成した画像データを印刷する際の設定は、出力する画像データやアプリケーションの種類に依存することが多いため、アプリケーション等を変更する都度、その設定を再度行わなければならない場合が多く、操作が煩雑で操作ミスが多く、好ましいユーザ・インターフェースとはいえない難かった。

【0005】また、従来は、印刷装置を機種名や接続ポートにより選択するため、ユーザは印刷装置とその機種名や接続ポートとを対応付けて認識している必要があり、所望の印刷装置の選択を迅速且つ確実に行うことが困難であった。

【0006】本発明は上記問題点を鑑みてなされたものであり、印刷に関する設定作業を簡便に行ない得るようにし、操作性を向上することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明に係る情報処理装置は、印刷データを生成してプリンタに供給する情報処理装置であって、印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理手段と、複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理手段に登録する登録手段と、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理手段より対応する前記設定情報を検索する検索手段と、検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力する生成・出力手段とを備えることを特徴とする。

【0008】本発明の好適な実施の形態に拠れば、例えば、前記設定情報は、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報を含む。

【0009】また、例えば、前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータを含む。

【0010】また、例えば、前記生成・出力手段は、複数のプリンタドライバを有し、前記設定情報は、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報を含む。

【0011】また、例えば、前記生成・出力手段は、複数のプリンタドライバを有し、前記設定情報は、印刷データを生成するフォーマットを定めるパラメータと、前記複数のプリンタドライバより1つのプリンタドライバを選択するプリンタドライバ選択情報と、生成した印刷データの出力先を特定する出力先特定情報とを含む。また、例えば、前記登録手段は、前記識別名をユーザによる指定に基づいて定義する定義手段を有する。

【0012】また、例えば、前記検索手段は、ユーザによる指定に基づいて前記設定情報を検索する。

【0013】また、例えば、前記登録手段は、前記識別名をユーザによって指定される指定名称と、アプリケーション名との組合せにより定義する定義手段を有し、前記検索手段は、ユーザによって指定される前記指定名称

と、使用中のアプリケーション名との組合せに基づいて前記設定情報を検索する。

【0014】また、本発明に係るコンピュータ可読メモリは、印刷データを生成してプリンタに供給するプログラムコードを収めたコンピュータ可読メモリであって、印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理テーブルと、複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理テーブルに登録する登録工程のコードと、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索する検索工程のコードと、検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力する生成・出力工程のコードとを備えることを特徴とする。

【0015】また、本発明に係る情報処理方法は、印刷データを生成してプリンタに供給する情報処理方法であって、印刷に関する複数の設定情報に対して夫々識別名を与えて設定管理テーブルに登録しておき、印刷データの生成・出力に際して、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索し、検索した前記設定情報に基づいて印刷データを生成・出力する生成・出力することを特徴とする。

【0016】また、本発明に係るコンピュータ可読メモリは、印刷データを生成してプリンタに供給するプリンタドライバを制御するプログラムコードを収めたコンピュータ可読メモリであって、印刷に関する複数の設定情報を管理する設定情報管理テーブルと、複数の前記設定情報に対して夫々識別名を与えて前記設定管理テーブルに登録する登録工程のコードと、指定された前記識別名に基づいて前記設定管理テーブルより対応する前記設定情報を検索する検索工程のコードと、検索した前記設定情報に基づいて前記プリンタドライバを制御する制御工程のコードと、を備えることを特徴とする。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら本発明の実施の形態を説明する。

【0018】〔第1の実施の形態〕図1は、本実施の形態に係る印刷システムの構成例を示すブロック図である。メモリ媒体110は、文書、図形等を作成するアプリケーション・プログラム111及び112、印刷に関する設定（例えば、出力先のプリンタ、用紙サイズ、拡大・縮小等）を行ない、各設定に対して固有の識別名を付して管理する印刷制御プログラム113、プリンタドライバ114及び115を有する。なお、アプリケーション・プログラム、プリンタドライバは、複数であっても良い。

【0019】CPU130は、メモリ媒体110上のプログラム・モジュール111～115に基づいて、文書、図形等を含む画像の編集、プリンタの選択等の各種設定、印刷データの作成・出力等の処理を実行する。この処理において、RAM120は、CPU130のワー

クメモリとして機能する。

【0020】CPU130は、CPUバス131を介してメモリ媒体110、RAM120の他、ディスプレイ・インターフェース140、キーボード・インターフェース150、マウス・インターフェース160、プリンタ・インターフェース170と接続されている。ユーザは、キーボード151、マウス161を介して各種指示を入力することができ、CPU130は、ユーザの指示に従ってディスプレイ141上に文書、図形等の編集画面や印刷に関する設定メニュー等を表示する。

【0021】プリンタ・ドライバ114または115に従って生成された印刷データは、プリンタ・インターフェース170及びネットワーク171を介して選択されたプリンタに送信される。図示の例においては、ネットワーク171には、プリンタ180及びプリンタ190が接続されている。なお、プリンタ・インターフェース170は、複数の出力ポート0、1・・・を有し、プリンタ180は出力ポート0に、プリンタ190は出力ポート1に夫々接続されているものとする。

【0022】図2は、印刷制御プログラム113の構成例を模式的に示す図である。印刷制御プログラム113は、設定管理テーブル201、登録モジュール202、検索モジュール203、ドライバ制御モジュール204を備えている。

【0023】設定管理テーブル201は、プリンタ（すなわちポート番号）、プリンタドライバ名、印刷データの生成に関するパラメータを含む各設定に対して、ユーザ定義名（識別名）を対応させて管理するテーブルである。このユーザ定義名は、各設定を登録する際に、ユーザが任意に与え得る名称であり、図示の例は、オフィスにおいて、その中央に配置したプリンタを「中央」、窓側に配置したプリンタを「窓側」とし、プリンタ名をその配置位置で特定したものである。

【0024】登録モジュール202は、ユーザが設定した内容（ポート番号、プリンタドライバ名、パラメータを含む）とユーザ定義名とを対応させて設定管理テーブル201に登録するプログラムモジュールである。検索モジュール203は、印刷データの生成及びプリンタへの出力に際して、ユーザから指定されたユーザ定義名に対応する設定内容を検索するプログラムモジュールである。また、ドライバ制御モジュール204は、検索モジュール203において検索した設定内容に基づいて出力ポート（プリンタ）、プリンタドライバを選択し、指定されたパラメータによって印刷データの生成・出力を実行するプログラム・モジュールである。

【0025】図3は、印刷制御プログラム113に基づいて動作する情報処理装置100の動作の流れを示すフローチャートである。印刷制御プログラム113は、例えば、ユーザがアプリケーション上より印刷に関する処理を指示することにより起動される。

【0026】ステップS301では、印刷の実行に関する指示であるか、設定の登録に関する指示であるかを判定する。判定の結果、印刷の実行に関する指示である場合には、ステップS302において、検索モジュール203に基づいて、ユーザによって選択されたユーザ定義名に対応する設定内容を設定管理テーブル201より検索し、その内容に応じて印刷条件を設定する。ここで、ユーザ定義名の入力、ディスプレイ141に設定管理テーブル201の内容を表示（例えば、メニューとして表示）し、この中からユーザが所望のユーザ定義名を選択する形式が望ましい。ステップS303では、ドライバ制御モジュール204に基づいて、指定されたプリンタドライバを駆動し、指定されたパラメータによって印刷データの生成・出力を実行する。

【0027】一方、設定の登録に関しての指示を受けた場合には、ステップS304において、登録モジュール202に基づいて、ユーザが設定した内容（ポート番号、プリンタドライバ、パラメータを含む）とユーザ定義名とを対応させて設定管理テーブル201に登録する。

【0028】以下、ステップ302～304の詳細を説明する。

【0029】図4は、ステップS302の印刷条件の設定に関する処理の詳細を示すフローチャートである。先ず、ステップS401では、例えば、設定管理テーブル201に登録されたユーザ定義名のリストをディスプレイ141に表示し、このリストからユーザにユーザ定義名を選択せしめる。

【0030】ステップS402では、取得したユーザ定義名に対応する設定内容を設定管理テーブル201から検索する。そして、ステップS403では、検索した結果（ポート番号、ドライバ名）に基づいて出力ポート（この例においては、出力ポート0または1）とプリンタドライバ（この例においては、プリンタドライバAまたはB）を選択する。また、ステップS404では、検索したパラメータの内容を選択したプリンタドライバに引き渡す。

【0031】図5は、ステップS303のプリンタドライバの駆動に関する処理の詳細を示すフローチャートである。先ず、アプリケーション（この例においては、アプリケーション・プログラムAまたはBに相当）上で生成した、文字、図形等を含む画像データを、ステップS302（印刷条件の設定）において選択したプリンタドライバに転送する。ステップS502では、画像データの転送に係るアプリケーションとプリンタドライバの調停を行う（例えば、メッセージの交換等）。ステップS503では、全画像データの転送を終了したか否かを判定し、未だ転送を終了していない場合には、ステップS501に戻り、一連の処理を繰り返す。

【0032】図6は、ステップS304の登録に関する

処理の詳細を示すフローチャートである。まず、ステップS601では、利用可能な全プリンタ名(機種名)をディスプレイ141に表示し、ユーザに所望のプリンタを選択せしめることにより、プリンタ名(機種名)を取得する。ステップS602では、取得したプリンタ名に対応するポート番号(図1の例においては、例えば、プリンタAは出力ポート0に対応)とプリンタドライバを特定する。ステップS603では、特定したプリンタドライバ上でユーザにパラメータを設定せしめ、ステップS604では、そのパラメータをプリンタドライバより取得する。ステップS605では、ユーザにユーザ定義名を入力せしめ、ステップS606において、ユーザ定義名と設定(ポート番号、プリンタドライバ名、パラメータを含む)を対応付けて設定管理テーブル201に登録する。

【0033】以上のように、本実施の形態に拠れば、設定の内容に識別名(ユーザ定義名)を付して登録しておく、必要に応じてその内容を検索して使用することができるため、印刷に関する設定作業を迅速且つ確実に行うことができる。また、各設定に対して任意の名前を定義することができるため、ユーザは直感的に設定内容を把握することができる。

【0034】また、プリンタドライバに関しては、従来のものをそのまま適用することが可能であり、システムのアップグレードが容易であるという利点もある。

【0035】[第2の実施の形態] 上記第1の実施の形態は、各設定に対してプリンタの識別名としてユーザ定義名を対応させて登録する例であるが、本実施の形態は、ユーザ定義名の他、アプリケーション名を対応させて登録するものである。以下、本実施の形態に特有の部分を説明し、第1の実施の形態と同様の部分に関しては説明を省略する。

【0036】図7は、本実施の形態における設定管理テーブルの構成例を示す図である。本実施の形態は、1つのユーザ定義名(プリンタ)に対して複数のアプリケーション名を対応させ、ユーザ定義名とアプリケーション名との組合わせを識別名として管理するものである。例えば、図示の例においては、ユーザ定義名「中央」とアプリケーション・プログラムAとの組合わせからなる識別名を、出力ポート0、プリンタドライバA、パラメータ1の設定に対して与えている。これにより、プリンタとアプリケーションとの複数の組合せの夫々についての設定を登録することができる。

【0037】図8は、ステップS302の印刷条件の設定に関する処理の詳細を示すフローチャートである。まず、ステップS801では、設定管理テーブル201'に登録されたユーザ定義名のリストをディスプレイ141に表示し、このリストからユーザにユーザ定義名を選択せしめることによってユーザ定義名を取得する。

【0038】ステップS802では、現在使用中のアプリ

ケーション名を取得する。ステップS803では、取得したユーザ定義名及びアプリケーション名の組合わせからなる識別名に対応する設定内容を設定管理テーブル201'から検索する。そして、ステップS804では、検索した結果(ポート番号、ドライバ名)に基づいて出力ポートとプリンタドライバを選択する。また、ステップS805では、検索した結果に基づいてパラメータを特定し、そのパラメータを選択したプリンタドライバに引き渡す。

【0039】図9は、ステップS304の登録に関する処理の詳細を示すフローチャートである。まず、ステップS901では、利用可能な全プリンタ名(機種名)をディスプレイ141に表示し、ユーザに所望のプリンタを選択せしめることにより、プリンタ名を取得する。ステップS902では、取得したプリンタ名に対応するポート番号とプリンタドライバを特定する。ステップS903では、特定したプリンタドライバ上でユーザにパラメータを設定せしめ、ステップS904では、そのパラメータをプリンタドライバより取得する。ステップS905では、ユーザに識別名を入力せしめ、さらにステップS906では、アプリケーション名を取得する。アプリケーション名は、実施の態様によりユーザによって入力されるものを取得しても良いし、現在使用中のものでも良い。ステップS907では、識別名(ユーザ定義名及びアプリケーション名)と設定(ポート番号、プリンタドライバ名、パラメータを含む)を対応付けて設定管理テーブル201'に登録する。

【0040】本実施の形態に拠れば、ユーザ定義名とアプリケーション名との組合わせを識別名として管理することにより、プリンタ或いはアプリケーション、またはその組合わせ毎に設定内容を登録することができる。また、登録した設定を選択する際には、使用中のアプリケーション名を自動的に取得するため、ユーザはプリンタ(ユーザ定義名)を特定するだけで、適切な設定を指定することができる。

【0041】なお、アプリケーション、出力ポート、プリンタドライバの組合せに対して複数のパラメータを登録したい場合には、例えば、図10に示すように、「中央1」、「中央2」のようにして複数のユーザ定義名をもって登録することもできる。

【0042】また、本発明は、複数の機器(例えば、ホストコンピュータ、インタフェイス機器、リーダ、プリンタなど)から構成されるシステムに適用しても、一つの機器からなる装置(例えば、プリンタを内蔵した文書処理装置)に適用してもよい。

【0043】また、本発明の目的は、前述した実施の形態の機能を実現するソフトウェアのプログラムコードを記録した記憶媒体を、システムあるいは装置に供給し、そのシステムあるいは装置のコンピュータ(またはCPUやMPU)が記憶媒体に格納されたプログラムコード

を読み出し実行することによっても、達成されることは言うまでもない。

【0044】この場合、記憶媒体から読み出されたプログラムコード自体が本発明の新規な機能を実現することになり、そのプログラムコードを記憶した記憶媒体は本発明を構成することになる。

【0045】プログラムコードを供給するための記憶媒体としては、例えば、フロッピディスク、ハードディスク、光ディスク、光磁気ディスク、CD-ROM、CD-R、磁気テープ、不揮発性のメモリカード、ROMなどを用いることができる。

【0046】また、コンピュータが読み出したプログラムコードを実行することにより、前述した実施形態の機能が実現されるだけでなく、そのプログラムコードの指示に基づき、コンピュータ上で稼働しているOS（オペレーティングシステム）などが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0047】さらに、記憶媒体から読み出されたプログラムコードが、コンピュータに挿入された機能拡張ボードやコンピュータに接続された機能拡張ユニットに備わるメモリに書込まれた後、そのプログラムコードの指示に基づき、その機能拡張ボードや機能拡張ユニットに備わるCPUなどが実際の処理の一部または全部を行い、その処理によって前述した実施形態の機能が実現される場合も含まれることは言うまでもない。

【0048】

【発明の効果】以上説明したように本発明に拠れば、印刷に関する設定を登録しておき、必要に応じてこれを使用可能にすることにより、印刷に関する設定作業が簡便になり、操作性が向上するという効果がある。

【0049】

【図面の簡単な説明】

【図1】実施の形態に係る印刷システムの構成例を示すブロック図である。

【図2】印刷制御プログラムの構成例を模式的に示す図である。

【図3】印刷制御プログラムに基づいて動作する情報処理装置の動作の流れを示すフローチャートである。

【図4】印刷条件の設定に関する処理の詳細を示すフローチャートである。

【図5】プリンタドライバの駆動に関する処理の詳細を示すフローチャートである。

【図6】登録に関する処理の詳細を示すフローチャートである。

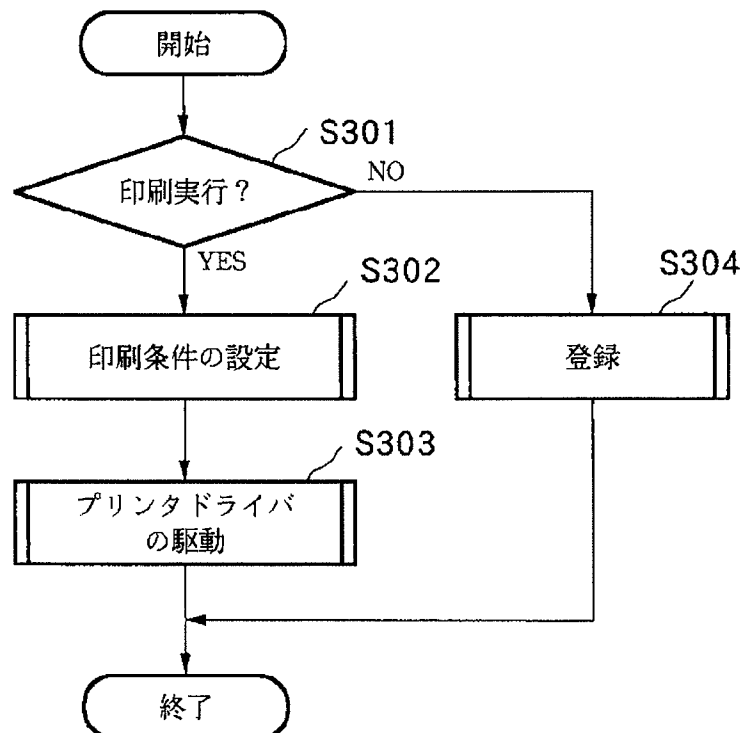
【図7】第2の実施の形態における設定管理テーブルの構成例を示す図である。

【図8】第2の実施の形態における印刷条件の設定に関する処理の詳細を示すフローチャートである。

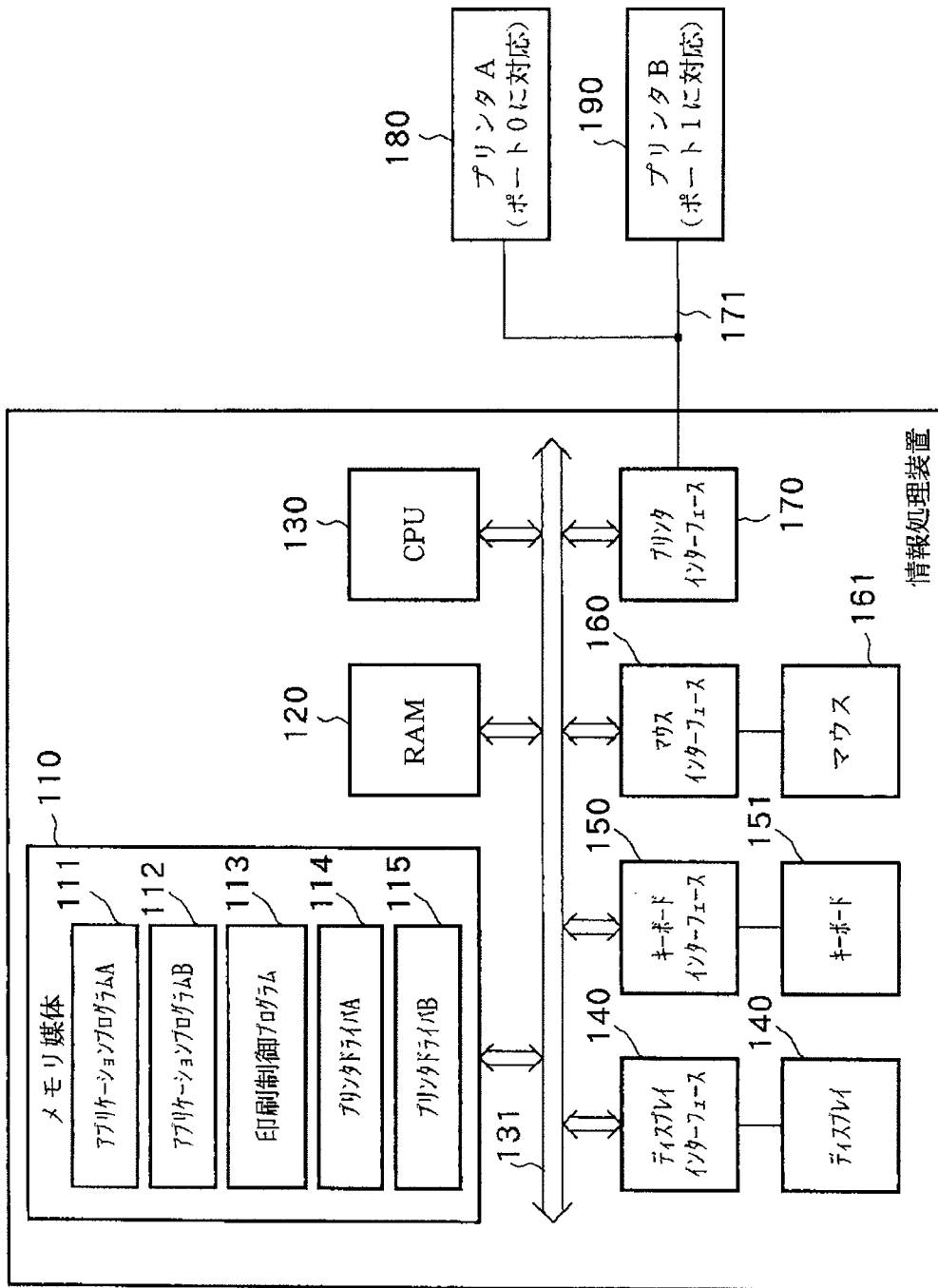
【図9】第2の実施の形態における登録に関する処理の詳細を示すフローチャートである。

【図10】設定の登録に関する応用例を示す図である。

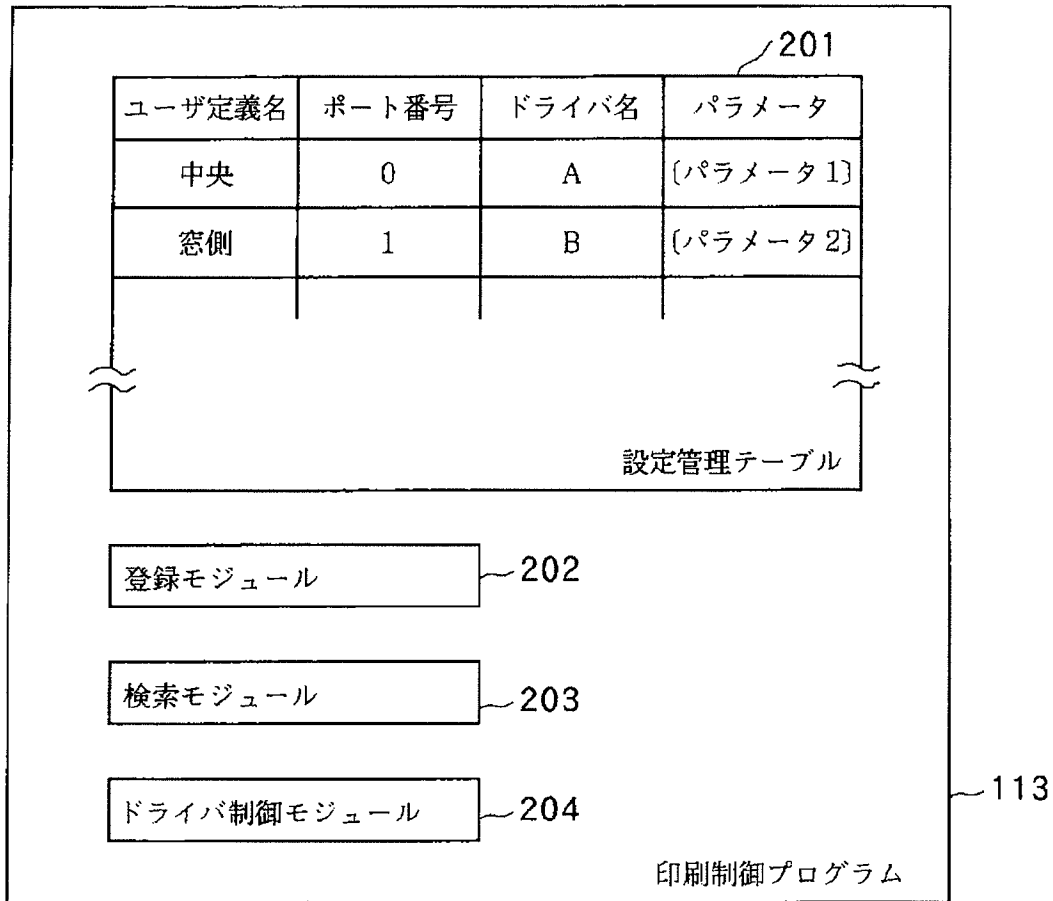
【図3】



【図1】



【図2】



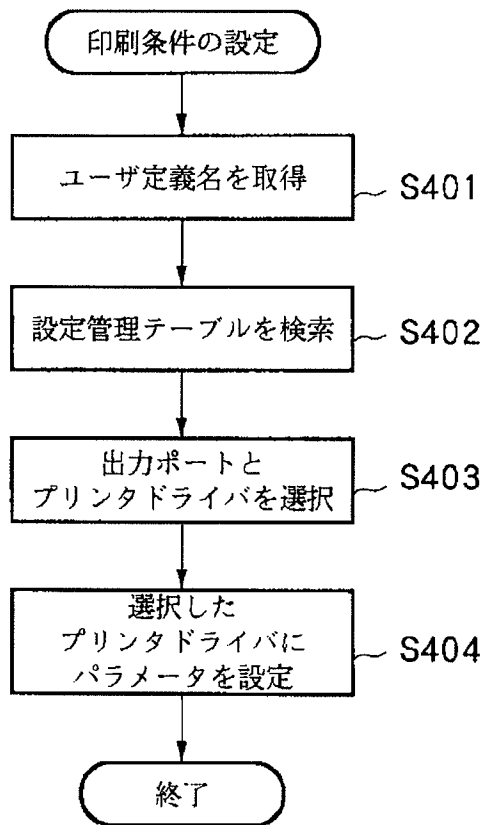
【図7】

識別名		ポート番号	ドライバ名	パラメータ
ユーザ定義名	アプリケーション名			
中央	A	0	A	{パラメータ1}
中央	B	0	A	{パラメータ2}
窓側	A	0	B	{パラメータ3}

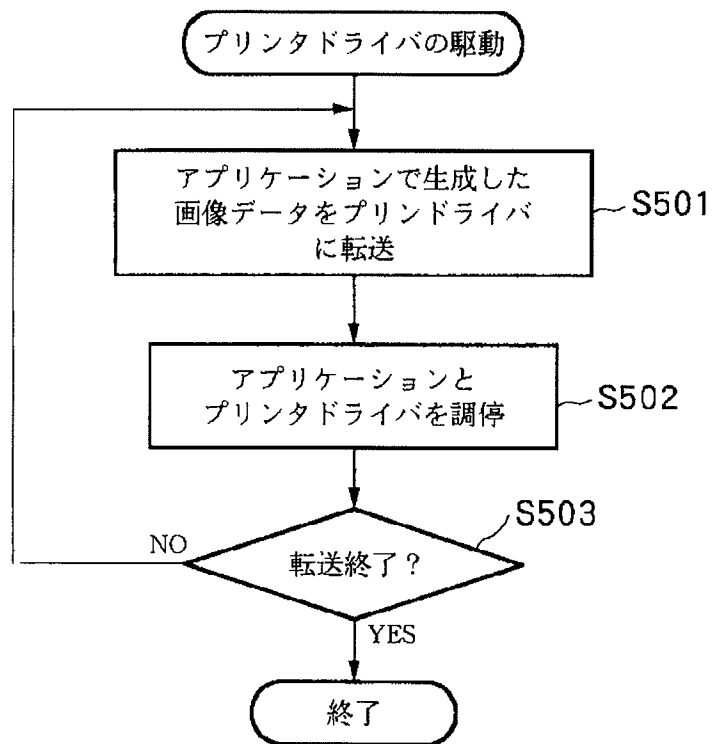
設定管理テーブル

201'

【図4】



【図5】



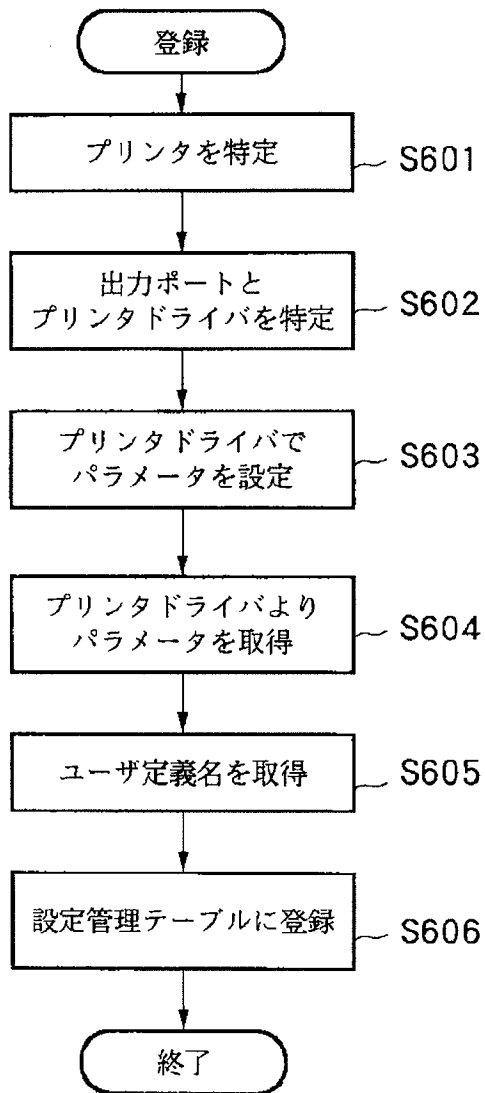
【図10】

識別名		ポート番号	ドライバ名	パラメータ
ユーザ定義名	アプリケーション名			
中央1	A	0	A	{パラメータ1}
中央2	A	0	A	{パラメータ2}
窓側	A	0	B	{パラメータ3}

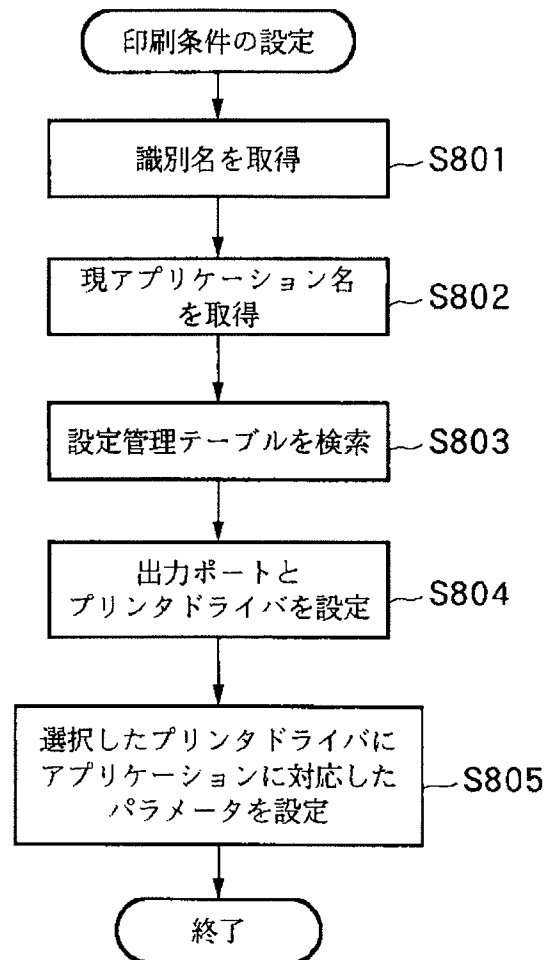
201

設定管理テーブル

【図6】



【図8】



【図9】

